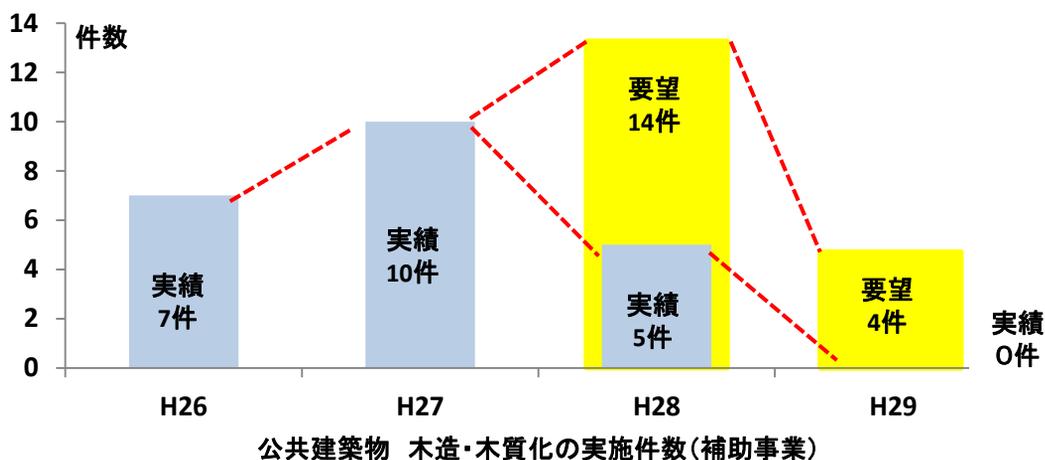


公共建築物の木造化及び内装等の木質化に対する支援

【担当省庁】 林野庁

奈良県における取り組み

- ・平成27年7月に策定した「奈良県 林業・木材産業振興プラン」に基づき、公共建築物への県産材の積極的な利用を進めている。
- ・平成22年10月に施行された「公共建築物における木材の利用の推進に関する法律」に基づき、奈良県では平成23年度に「公共建築物における“奈良の木”利用推進方針」を定め、公共建築物への県産材の積極的な利用を進めている。
- ・平成25年度には県下39市町村全てで、「公共建築物の木造・木質化方針」が策定され、各市町村において公共建築物に対する木造・内装木質化の取り組みの気運が高まってきた。
- ・平成28年度においても、各市町村等から多くの施設で要望が挙がっていたが、国の補助率が大幅に下がった(50%→3.75%~15%)ことから、公共建築物の木造・内装木質化にブレーキが掛かり、さらに、要件の強化により、平成29年度は要望数の低下、実績も0という状況となっている。



国にお願いすること

公共建築物の木造化及び内装木質化に対する支援の拡充

森林・林業再生基盤づくり交付金等の運用において、公共建築物の木造化及び内装木質化に対して、

予算の増額及び補助率の改善、要件の緩和をしていただきたい。



奈良県農業研究開発センター
交流サロン棟



民間特別養護施設